

## 水配管用亜鉛めっき鋼管（SGPW）JIS G 3442

製造法別	製造寸法範囲
熱間電気抵抗溶接鋼管	15A～100A
電気抵抗溶接鋼管	15A～500A

## 寸法・質量

管の呼び径		外径 mm	外径の 許容差 mm	厚さ mm	厚さの許容差	ソケット を含まない 質量 kg/m
(A)	(B)					
15	1/2	21.7	±0.5	2.8	〔+規定しない －12.5%〕	1.31
20	3/4	27.2	±0.5	2.8		1.68
25	1	34.0	±0.5	3.2		2.43
32	1 1/4	42.7	±0.5	3.5		3.38
40	1 1/2	48.6	±0.5	3.5		3.89
50	2	60.5	±0.5	3.8		5.31
65	2 1/2	76.3	±0.7	4.2		7.47
80	3	89.1	±0.8	4.2		8.79
90	3 1/2	101.6	±0.8	4.2		10.1
100	4	114.3	±0.8	4.5		12.2
125	5	139.8	±0.8	4.5		15.0
150	6	165.2	±0.8	5.0		19.8
200	8	216.3	±1.0	5.8		30.1
250	10	267.4	±1.3	6.6		42.4
300	12	318.5	±1.5	6.9		53.0
350	14	355.6	±2.8*1	7.9		67.7
400	16	406.4	±3.3*1	7.9		77.6
450	18	457.2	±3.7*1	7.9		87.5
500	20	508.0	±4.1*1	7.9		97.4

注：上表は亜鉛めっきを施す前の管の寸法、質量および寸法許容差です。長さとはくに指定のない場合15A～100Aは4,000mm、125A～500Aは5,500mmとします。

\*1 呼び径350A以上の管の外径の許容差は、周長測定でも可能でありこの場合の許容差は、±0.5%とします。

## ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。